

文の組み立てと意味

①

1

次の各文で、何がどうしたのかがわかるように、文を書き直しなさい。

(1) 鳴いた。

(2) 降った。

(3) さいた。

2

次の各文で「食べた」のはだれですか。

(1) ぼくがパンを食べた。

(2) わたしは母が作ったケーキを食べた。

(3) 食べた、友人がチョコレート。

3

次のそれぞれの文節を何と言いますか。後のアから一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 「何(だれ)が」に当たる文節。

(2) 「どうする」に当たる文節。

(3) ほかの文節の内容をくわしく説明する文節。

(4) 前後の文をつないだりする文節。

(5) それだけで独立している文節。

ア 独立語 イ 接続語

ウ 修飾語 エ 主語

オ 述語

4

次の各文から主語を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 大きな鳥が飛ぶ。

(2) 風車がくるくると回る。

(3) ぼくもそこへ行きたい。

5

次の各文から述語を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 白い雪が積もる。

(2) 今夜は月も美しい。

(3) 雲がうかぶ、空に。

6

次の各文の——部の文節の関係として最も適切なものを後のア・イから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) わたしは、きのう本を買った。

(2) 大きな川が流れていく。

(3) 見える、高い山が。

(4) おそらくあの人は来るだろう。

ア 主語・述語の関係

イ 修飾・被修飾の関係

組

番

名前

かかった時間

正解数

分

文の組み立てと意味

②

1

次の各文の文の組み立てとして最も適切なものを後のア～ウから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) これはパンだ。 ()
(2) 風がふく。 ()
(3) 色がきれいだった。 ()

ア 何がどうする イ 何がどんなだ
ウ 何が何だ

2

次の——部の文節を何と呼びますか。最も適切なものを後のア～ウから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 寒かった。だから、外出しなかった。 ()
(2) この問題はとても易しい。 ()
(3) もしもし、あなたはどなたですか。 ()
(4) 国語の試験が来週から始まる。 ()
(5) この辺りはトンネルや鉄橋が多い。 ()

ア 主語 イ 述語 ウ 修飾語
エ 接続語 オ 独立語

3

次の各文から主語と述語を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 白い大きな水鳥が湖面にうかぶ。 ()
主語 () 述語 ()
(2) 今日のおやつは、ぼくの好物のプリンだ。 ()
主語 () 述語 ()
(3) 山が見える、ここから遠くのほうに。 ()
主語 () 述語 ()

4

次の各文の——部の修飾語が修飾している文節を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 静かなところで、少し休みたい。 ()
(2) とてもおいしそうなりんごをたくさん買った。 ()
(3) けさ、庭の花がきれいにさいた。 ()
(4) のそのそと、白い大きなねこが屋根の上を歩く。 ()

5

次の各文の——部の文節の関係として最も適切なものを後のア～ウから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 開いていた窓を閉めておく。 ()
(2) あの人は、じょうぶでほかから来た。 ()
(3) 図書館が近くの公園のそばにある。 ()
(4) これはだいたい前の話です。 ()

ア 主語・述語の関係
イ 修飾・被修飾の関係
エ 補助の関係
ウ 並立の関係

6

次の文中から主部と述部をそれぞれ書き抜きなさい。

主部	述部

組 番 名前

かかった時間 正解数

分

文の組み立てと意味

③

1

次の各文から主語と述語をそれぞれ一文節で書き抜きなさい。

(1) 時おり秋のさわやかな風がふく。

主語

述語

(2) 山頂に立つと深い感動が心に生じた。

主語

述語

2

次の各文の——部が修飾する文節をそれぞれ一文節で書き抜きなさい。

(1) 今でもぼくはあのころのことを思い出す。

(2) すみませんが、もっとゆっくり話をしてください。

3

次の各文の——部の文節の関係として最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 野も山も草花でおおわれる季節になった。

(2) 聞こえる、どこからか楽しそうな歌声が。

(3) 弟がじょうずに絵をかいている。

(4) あらゆる機会をとらえるように心がける。

ア 主語・述語の関係

イ 修飾・被修飾の関係

ウ 並立の関係

エ 補助の関係

4

次のア～エの——部の文節の関係が補助の関係ではないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア ノートに名前が書いてある。

イ 駅前で友人に会ってくる。

ウ ぼくもその本を読んでみる。

エ ここにコップがある。

5

次の各文の——部はどの連文節になりますか。後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) わたしは、午前七時発の電車に乗ります。

(2) 遠足は、雨が降っているので中止だろう。

(3) 夢にまで見たハワイ、今その地に立つ。

(4) 明日にはこの雨もやむだろう。

(5) 向こうから来るのは、有名な作家です。

ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部

エ 接続部 オ 独立部

次の文をそれぞれの意味になるように、読点を打って書き直しなさい。

・ぼくは笑いながら逃げる友人を追いかけた。

(1) 「ぼく」が笑っている。

(2) 「友人」が笑っている。

組 番 名前

かった時間 正解数

分

自立語・付属語

①

1

次の中から単語の説明として最も適切なものを選び、○をつけなさい。

ア () まとまりのある内容を表すひと続きの言葉。

イ () 言葉をできるだけ短く区切ったまとまりで、意味もこわれず、発音も不自然にならないもの。

ウ () 言葉として最も小さい単位で、意味もこわれていないもの。

エ () 文字を使って自分の考えや気持ちなどを表した一つのまとまった内容。

2
次の各文を単語に分けたものとして最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ○をつけなさい。

(1) バスが走る。

ア () バスが／走る。

イ () バス／が／走／る。

ウ () バスが／走／る。

エ () バス／が／走る。

(2) ノートに字を書く。

ア () ノート／に／字／を／書く。

イ () ノートに／字を／書く。

ウ () ノート／に／字を／書く。

エ () ノートに／字を書く。

(3) プールで泳ぐ。

ア () プールで／泳ぐ。

イ () プール／で／泳ぐ。

ウ () プール／で／泳／ぐ。

エ () プールで／泳／ぐ。

3

次の各文の——線の単語が自立語なら○、付属語なら×をつけなさい。

(1) () 花がさく。

(2) () 犬がほえる。

(3) () とても静かだ。

(4) () これはパンです。

4

次の単語が活用するなら○、活用しないなら×をつけなさい。

(1) () 走る

(2) () 三時

(3) () 寒い

(4) () ラーメン

5

次の各文の——線の品詞名を後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) この辺りはとてもにぎやかだ。

(2) おもしろい本を読みたい。

(3) 駅まで歩く。

(4) 花火が上がる。

ア 動詞

イ 形容詞

ウ 形容動詞

エ 名詞

組

番

名前

かかった時間

正解数

分

自立語・付属語

2

1

次の各文を単語に分けたものとして最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ○をつけなさい。

(1) おもしろい本を読む。

ア () おもしろい／本／を／読／む。

イ () おもしろい本を／読む。

ウ () おもしろい／本を／読む。

エ () おもしろい／本／を／読む。

(2) 今日雨が降っている。

ア () 今日／も／雨／が／降／て／いる。

イ () 今日／も／雨／が／降／て／いる。

ウ () 今日／も／雨／が／降／て／いる。

エ () 今日／も／雨／が／降／て／いる。

2

次の文中の——線の単語が自立語ならA、付属語ならBをそれぞれ書きなさい。

(1) 宿題の(2) 作文が(3) 少しも(4) 書け(5) ない。

(1) ()

(4) ()

(7) ()

(2) ()

(5) ()

()

(3) ()

(6) ()

()

(4) ()

()

()

3

次の文中から活用する単語を四つ書き抜きなさい。

交通量の多い道を歩くときは、自動車に注意することが大切だ。

4

次の文中の——線の単語の品詞名を後のア～コから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) わたしは全力で自転車(2)をこいで、駅までの長い道を(3)急ぎました。(4)

ア 動詞

イ 形容詞

ウ 形容動詞

エ 名詞

オ 副詞

カ 連体詞

キ 接続詞

ク 感動詞

ケ 助動詞

コ 助詞

(1) ()

(2) ()

(3) ()

(4) ()

5

次の(1)・(2)からは形容詞を、(3)・(4)からは形容動詞をそのままの形で書き抜きなさい。

(1) わたしの父は毎朝とても早く起きます。

()

(2) 昨日友だちと遊んで楽しかった。

()

(3) 静かな音楽が聞こえてきた。

()

(4) その川の水はとてもきれいだった。

()

組

番

名前

かかった時間

正解数

分

6	5	4	3	2	1
(1)	(1)	(1)	(5) (1)	(1)	(3) (2) (1)
ア	ウ	イ	ア エ	ぼく	例 例 例
(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	鳥が鳴いた。
イ	ウ	ア	オ	わたし	雨が降った。
(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	花がさいた。
ア	イ	ア	ウ	友人	
(4)			(4)		
イ			イ		

間違った問題を確認してみよう！

1 次の各文で、何がどうしたのがわかるように、文を書き直しなさい。

(1) 鳴いた。

(2) 降った。

(3) さいた。

2 次の各文で「食べた」のはだれですか。

(1) ぼくがパンを食べた。

(2) わたしは母が作ったケーキを食べた。

(3) 食べた、友人がチョコレート。

3 次のそれぞれの文節を何と言いますか。後のア～オから一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 「何(だれ)が」に当たる文節。()

(2) 「どうする」に当たる文節。()

(3) ほかの文節の内容をくわしく説明する文節。()

(4) 前後の文をつないだりする文節。()

(5) それだけで独立している文節。()

ア 独立語 イ 接続語
ウ 修飾語 エ 主語
オ 述語

4 次の各文から主語を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 大きな鳥が飛ぶ。

(2) 風車がくるくると回る。

(3) ぼくもそこへ行きたい。

5 次の各文から述語を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 白い雪が積もる。

(2) 今夜は月も美しい。

(3) 雲がうかぶ。空に。

6 次の各文の——部の文節の関係として最も適切なものを後のア～イから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) わたしは、きのう本を買った。

(2) 大きな川が流れていく。

(3) 見える、高い山が。

(4) おそらくあの人は来るだろう。

ア 主語・述語の関係
イ 修飾・被修飾の関係

6	5	4	3	2	1
主部 述部	(1)	(1)	(3) (2) (1)	(5) (1)	(1)
遠くに連なる山々が 呼んでいる	エ	ア	主語 主語 主語	イ エ	ウ
	(2)	(2)	ア イ ウ	(2)	(2)
	ウ	イ	述語 述語 述語	ウ	ア
	(3)	(3)	イ オ オ	(3)	(3)
	ア	エ		オ	イ
	(4)	(4)		(4)	
	イ	カ		ア	

間違った問題を確認してみよう！

- 1** 次の各文の文の組み立てとして最も適切なものを後のア～ウから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- (1) これはパンだ。
(2) 風がふく。
(3) 色がきれいだった。
ア 何がどうする イ 何がどんなだ
ウ 何が何だ
- 2** 次の——部の文節を何と呼びますか。最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- (1) 寒かった。だから、外出しなかった。()
(2) この問題はとても易しい。()
(3) もしも、あなたはどなたですか。()
(4) 国語の試験が来週から始まる。()
(5) この辺りはトンネルや鉄橋が多い。()
ア 主語 イ 述語 ウ 修飾語
エ 接続語 オ 独立語
- 3** 次の各文から主語と述語を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- (1) 白い大きな水鳥が湖面にうかぶ。
主語 () 述語 ()
(2) 今日のおやつは、ぼくの好物のプリンだ。
主語 () 述語 ()
(3) 山が見える。ここから遠くのほうに。
主語 () 述語 ()

- 4** 次の各文の——部の修飾語が修飾している文節を一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- (1) 静かなところで、少し休みたい。
(2) とてもおいしそうなりんごをたくさん買った。
(3) けさ、庭の花がきれいにさいた。
(4) のそのそと、白い大きなねこが屋根の上を歩く。
ア 主語・述語の関係
イ 修飾・被修飾の関係
ウ 並立の関係
エ 補助の関係
- 5** 次の各文の——部の文節の関係として最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- (1) 開いていた窓を閉めておく。()
(2) あの人は、じょうぶでほかからかだ。()
(3) 図書館が近くの公園のそばにある。()
(4) これはだいたい前の話です。()
ア 主語・述語の関係
イ 修飾・被修飾の関係
ウ 並立の関係
エ 補助の関係
- 6** 次の文中から主部と述部をそれぞれ書き抜きなさい。
- 遠くに連なる山々が呼んでいる。
- 主部
述部

- 1 (1) 主語 風が 述語 ふく
(2) 主語 感動が 述語 生じた
- 2 (1) 思い出す (2) ゆっくり
- 3 (1) ウ (2) ア (3) エ (4) イ
- 4 エ
- 5 (1) ウ (2) エ (3) オ (4) ア
(5) イ
- 6 (1) ぼくは笑いながら、逃げる友人を追いかけた。
(2) ぼくは、笑いながら逃げる友人を追いかけた。

間違った問題を確認してみよう！

- 1 次の各文から主語と述語をそれぞれ一文節で書き抜きなさい。
(1) 時おり秋のさわやかな風がふく。
主語 述語
(2) 山頂に立つと深い感動が心に生じた。
主語 述語
- 2 次の各文の——部が修飾する文節をそれぞれ一文節で書き抜きなさい。
(1) 今でもぼくはあのころのことを思い出す。

(2) すみませんが、もっとゆっくり話をしてください。
- 3 次の各文の——部の文節の関係として最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
(1) 野も山も草花でおおわれる季節になった。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部
エ 接続部 オ 独立部
(2) 聞こえる、どこからか楽しそうな歌声が。
ア 主語・述語の関係
イ 修飾・被修飾の関係
ウ 並立の関係
エ 補助の関係
- 4 次のア～エの——部の文節の関係が補助の関係ではないものを一つ選び、記号で答えなさい。
ア ノートに名前が書いてある。
イ 駅前で友人に会ってくる。
ウ ぼくもその本を読んでいる。
エ ここにコップがある。
- 5 次の各文の——部はどの連文節になりますか。後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
(1) わたしは、午前七時発の電車に乗ります。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部
エ 接続部 オ 独立部
(2) 遠足は、雨が降っているので中止だろう。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部
エ 接続部 オ 独立部
(3) 夢にまで見たハワイ、今その地に立つ。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部
エ 接続部 オ 独立部
(4) 明日にはこの雨もやむだろう。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部
エ 接続部 オ 独立部
(5) 向こうから来るのは、有名な作家です。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部
エ 接続部 オ 独立部
- 6 次の文をそれぞれの意味になるように、読点を打って書き直しなさい。
(1) 「ぼく」が笑っている。

(2) 「友人」が笑っている。

5	4	3	2	1
(1)	(1)	(1)	(1)	ウ
ウ	○	○	エ	
(2)	(2)	(2)	(2)	
イ	×	○	ア	
(3)	(3)	(3)	(3)	
ア	○	○	イ	
(4)	(4)	(4)		
エ	×	×		

間違った問題を確認してみよう！

- 1** 次のの中から単語の説明として最も適切なものを選び、○をつけなさい。
- ア () まとまりのある内容を表すひと続きの言葉。
- イ () 言葉をできるだけ短く区切ったまともで、意味もこわれず、発音も不自然にならないもの。
- ウ () 言葉として最も小さい単位で、意味もこわれていないもの。
- エ () 文字を使って自分の考えや気持ちなどを表した一つのまとまった内容。
- 次の各文を単語に分けたものとして最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ○をつけなさい。
- (1) バスが走る。
- ア () バスが／走る。
- イ () バスが／走／る。
- ウ () バスが／走／る。
- エ () バス／が／走る。
- (2) ノートに字を書く。
- ア () ノート／に／字／を／書く。
- イ () ノートに／字を／書く。
- ウ () ノート／に／字を／書く。
- エ () ノートに／字を書く。
- (3) プールで泳ぐ。
- ア () プールで／泳ぐ。
- イ () プール／で／泳ぐ。
- ウ () プール／で／泳／ぐ。
- エ () プールで／泳／ぐ。
- 2** 次の各文の——線の品詞名を後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- (1) この辺りはとてもにぎやかだ。
- (2) おもしろい本を読みたい。
- (3) 駅まで歩く。
- (4) 花火が上がる。
- ア 動詞 イ 形容詞
ウ 形容動詞 エ 名詞
- (1) () (2) () (3) () (4) ()
- 3** 次の各文の——線の単語が自立語なら○、付属語なら×をつけなさい。
- (1) () 花がさく。
- (2) () 犬がほえる。
- (3) () とても静かだ。
- (4) () これはパンです。
- 4** 次の単語が活用するなら○、活用しないなら×をつけなさい。
- (1) () 走る
- (2) () 三時
- (3) () 寒い
- (4) () ラーメン
- 5** 次の各文の——線の品詞名を後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- (1) この辺りはとてもにぎやかだ。
- (2) おもしろい本を読みたい。
- (3) 駅まで歩く。
- (4) 花火が上がる。
- ア 動詞 イ 形容詞
ウ 形容動詞 エ 名詞
- (1) () (2) () (3) () (4) ()

- | | | | | |
|---|--|---------------------------------------|--|------------------------------------|
| <p>5</p> <p>(4) (1) 早く (2) 楽しかつ (3) 静かな</p> <p>(5) (1) ケ (2) コ (3) イ (4) ア</p> | <p>4</p> <p>(5) (1) エ (2) コ (3) イ (4) ア</p> | <p>3</p> <p>多い 歩く 注意する 大切だ</p> | <p>2</p> <p>(5) (1) A (2) A (3) B (4) B</p> | <p>1</p> <p>(1) エ (2) ア</p> |
|---|--|---------------------------------------|--|------------------------------------|

間違った問題を確認してみよう！

- 1**

次の各文を単語に分けたものとして最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ○をつけなさい。

(1) おもしろい本を読む。

ア () おもしろい／本／を／読む。

イ () おもしろい本を／読む。

ウ () おもしろい／本を／読む。

エ () おもしろい／本／を／読む。

(2) 今日雨が降っている。

ア () 今日／も／雨／が／降つて／いる。

イ () 今日／も／雨／が／降つて／いる。

ウ () 今日／も／雨／が／降つて／いる。

エ () 今日／も／雨／が／降つて／いる。

2

次の文中の——線の単語が自立語ならA、付属語ならBをそれぞれ書きなさい。

(1) 宿題の作文が少しも書けない。

(2) 今日／も／雨／が／降つて／いる。

(3) 今日／も／雨／が／降つて／いる。

(4) 今日／も／雨／が／降つて／いる。

(5) 今日／も／雨／が／降つて／いる。

(6) 今日／も／雨／が／降つて／いる。

(7) 今日／も／雨／が／降つて／いる。

3

次の文中から活用する単語を四つ書き抜きなさい。

交通量の多い道を歩くときは、自動車の注意することが大切だ。

4

次の文中の——線の単語の品詞名を後のア～コから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) わたしは全力で自転車⁽¹⁾をこいで、駅までの長い道を⁽²⁾急ぎました。

ア 動詞 イ 形容詞 ウ 形容動詞

エ 名詞 オ 副詞 カ 連体詞

キ 接統詞 ク 感動詞 ケ 助動詞

コ 助詞

(2) (1) () (2) () (3) ()

(4) () () (5) () (6) ()

5

次の(1)・(2)からは形容詞を、(3)・(4)からは形容動詞をそのままの形で書き抜きなさい。

(1) わたしの父は毎朝とても早く起きます。

(2) 昨日友だちと遊んで楽しかった。

(3) 静かな音楽が聞こえてきた。

(4) その川の水はとてもきれいだった。